A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN レギュラーラウンド

試合番号 **105** 開催日 **2018/10/27**

会場： **松本市総合体育館**

観客数:1470	開始時刻:16:00	終了時刻:17:24	試合時間:1:24	主審:原　啓之	副審:戸川　太輔

VC長野トライデンツ

監督　：笹川　星哉
コーチ：アーマツ　マサジェディ

通算　：0 勝 1 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：0

パナソニックパンサーズ

監督　：川村　慎二
コーチ：行武　広貴

通算　：1 勝 0 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：3

0	19	第1セット【0:25】	25	**3**
	17	第2セット【0:23】	25	
	23	第3セット【0:23】	25	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ　【】内はセット時間　ﾎﾟｲﾝﾄ
0　（）内は交代選手　**3**

<監督コメント>

ついに**2018-19**シーズンが開幕しました。この新シーズンをホームゲームからスタートできたことは本当に嬉しかったです。

VC長野は今シーズンから**V1**リーグへ参入し、初戦の相手がパナソニックということで、準備してきたことを全部出しました。

一つ一つの技術、パワーなどまだ力不足なことは多いですがチームとしては良いスタートが切れたと思います。

これからもっと力をつけて勝負できるチームになっていきます。

本日も沢山の応援ありがとうございました。明日もよろしくお願いします。

19	矢貫	栗木	第1セット	白澤	福澤	**25**
	椿(小林(哲))	ｱﾙﾃﾑ(長田)		深津(大竹)	今村(新)	
	松村	田中		ｸﾋﾞｱｸ	山内	

リベロ: 山本　リベロ: 永野

17	矢貫	栗木	第2セット	ｸﾋﾞｱｸ	深津	**25**
	椿(長田)	ｱﾙﾃﾑ(小林(哲))		白澤	山内	
	松村(高澤)	田中		今村(大竹)	福澤(久原)	

リベロ: 山本　リベロ: 永野

23	矢貫	栗木	第3セット	深津(渡辺)	山内	**25**
	椿	小林(哲)		ｸﾋﾞｱｸ	久原	
	高澤	田中		白澤	大竹	

リベロ: 山本　リベロ: 永野

			第4セット			

リベロ:　リベロ:

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

V.LEAGUE初戦、まずは良い結果で終えることができました。

第３セット、ホームである**VC**長野の勢いに押され、苦しめられる場面がありましたが、勝ち取ることができてよかったです。

細かいミスを修正し、明日も全員で目の前の一戦を戦い抜きたいと思います。

本日もたくさんのご声援ありがとうございました。明日もよろしくお願いします。

<要約レポート>

新生**V.LEAGUE**開幕戦第２試合、**VC**長野トライデンツがパナソニックパンサーズを迎え、地元の応援を背にホームゲームを戦った。

第１セット、パナソニックは今村のブロックでリズムを掴み、最初のテクニカルタイムアウトを奪った。**VC**長野は相手のブロックを意識したためか、ミスが目立ちリードを許した。パナソニックは粘り強いレシーブからの攻撃でさらにリードを広げ、新人の大竹を投入した。**VC**長野は終盤で小林を投入し巻き返しを図ったが、最後はパナソニック・山内のサービスエースで第１セットを先取した。

第２セット、パナソニックはクビアクの連続サービスエースで主導権を握る。**VC**長野も栗木のサーブや矢貫のブロックで応戦したが、中盤にかけてパナソニックのブロックや山内のセンター攻撃が効果的に決まり、点差が広がった。終盤は緊張のほぐれたパナソニック・大竹のスパイクで得点を重ね、セットを連取した。

第３セット、**VC**長野は高澤と小林を、パナソニックは大竹を先発させた。**VC**長野は思い切ったサーブでブレイクし、さらに矢貫がパナソニック・山内のクイックを止めてテクニカルタイムアウトを奪った。中盤、パナソニック・大竹の攻撃を止められず逆転を許したが、粘り強い守備と小林のスパイク・高澤のブロック・栗木のサーブで一進一退の攻防となる。終盤、パナソニック・クビアクのスパイクが連続で決まり、最後は白澤の狙いすましたサーブで試合を制した。

作成者 ： 白澤　保久

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。